

災害伝承の取組事例(R2年度) 廿日市市立宮島学園

概要

(1) 実施日

令和2年12月16日(水)

(2) 対象者 廿日市市立宮島小学校(5, 6年生27名)

(3) 内容

- ・紅葉谷川庭園砂防施設の見学
- ・昭和20年枕崎台風など過去の災害について
- ・模型実験の体験

令和2年12月23日(水)に、戦後土木施設として初の重要文化財に指定されることを受けて、地元の小学生を対象に開催

文化審議会
答申内容

枕崎台風による被害状況



紅葉橋下流



厳島神社

当時の写真撮影場所
で説明(紅葉橋)

川に下りてコンクリート面が
隠されていることを確認

⑨ 厳島の歴史的風致との調和が図られた戦後の砂防施設 (近代/産業・交通・土木)

紅葉谷川庭園砂防施設 1所

所在地: 広島県廿日市市

所有者: 広島県, 廿日市市

弥山から厳島神社の背後に流れくぐる紅葉谷川に築かれる。昭和20年の枕崎台風で被災した「史蹟名勝厳島」の災害復旧事業として、昭和23年に着工、25年に竣工した。



写真提供 広島県砂防課

砂防と庭園の専門家の協働により、土石流によって堆積した巨石を巧みに利用しながら、紅葉の名所として知られる紅葉谷公園の風景や厳島の歴史的風致との調和が図られた砂防施設である。

終戦直後の混乱期に、国及び地方政府と連合国最高司令官総司令部が連携して実現した、文化財の災害復旧事業としても貴重である。なお本件は、西海橋とならび戦後土木施設として初めての重要文化財指定である。

○指定基準=意匠的に優秀なもの、歴史的価値の高いもの

児童の感想

- 紅葉谷川に砂防ダムがあるなんて知らなかった。ただ石がならんでいるだけかと思っていました。
- もしもの時のために、ハザードマップを確認したり、非常食など必要な物を準備しておきたいです。
- 砂防ダムのところに本当にコンクリートの面もあることにおどろきました。
- 災害がくる前に、家族で避難場所などを確認して備えておきたいと思います。
- 砂防ダムはあるのに自然にとけこんでいてすごい。